

授業科目名	医学概論	担当形態	講義		
		開講学期	春学期		
担当教員	磯部 智	単位	2	年次	1

＝授業のテーマ及び到達目標＝

医学の専門的知識の修得は必要ないものの、おおまかな概略を学習してもらうこと。音楽を通じて、患者様の生きる喜びを感じてもらうこと。音楽により患者様の闘病意欲が高まることを学習してもらうこと。

＝履修の条件と学習の方法＝

基本的にテキストに添った内容で講義を行うため、授業当日に配布されるプリントを含めて、各授業内容のポイントを抑えること。音楽は患者様に生きる喜びと希望を与え、病気と闘う気持ちをふるい立たせてくれるものであることを勉強していただく。

＝授業の概要＝

テキスト「医学概論」（著者：北村諭）に沿って授業を遂行する。下に記載した如くの授業計画に沿った形式で、その日の授業内容の概略や要点を提示したプリントを配布し、プリントに書かれた内容を具体的に、わかりやすく解説する。医療現場における音楽の果たす役割を学んでももらえれば幸甚である。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 医学の定義とその使命
- 3回 人体の構造と機能（その1）
- 4回 人体の構造と機能（その2）
- 5回 臨床医学総論：主要症状からその原因を探る
- 6回 臨床医学各論：主要な疾患とその対応（その1）
- 7回 臨床医学各論：主要な疾患とその対応（その2）
- 8回 臨床医学各論：主要な疾患とその対応（その3）
- 9回 人口統計と疾患の変化
- 10回 健康状態と受療状況
- 11回 臨床保険制度
- 12回 医療関係の職種と現状
- 13回 保険医療対策
- 14回 医療法・薬事法・衛生法規
- 15回 筆記試験

＝テキスト（必携）＝

書籍名：医学概論 コメディカルのための専門基礎分野テキスト

著者名：北村諭

出版社：中外医学社

備考：第5版

＝参考書・参考資料（必携）＝

特になし。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業に対する受講姿勢および出席日数も評価の対象とします。最終回に試験を行いますが、この成績結果を上記に加味して評価します。

=その他=

最終日に筆記試験を実施し、授業に対する理解度を評価する。